平成２９年度

入間市生涯学習をすすめる市民の会

活動報告書

平成３０年４月

入間市生涯学習をすすめる市民の会
http://irumanabito.net/

目　　次

はじめに 1
１．活動目標と事業内容 2
２．各部会・プロジェクトの活動内容とまとめ 3
＜企画・講座部会＞ 3
＜広報部会＞ 7
＜生涯学習フェスティバルプロジェクト＞ 10
＜視察研修プロジェクト＞ 13
３．収支決算と年間スケジュール 16
収支決算 16
年間スケジュール 17
むすび 19

入間市生涯学習をすすめる市民の会：

いるま生涯学習プラン２１（入間市生涯学習推進計画）を基に活動を進めています。市民の学習支援を目指して、「市民と行政がそれぞれの強みを持ち寄って両輪として活動する」という協働の意図のもとに 1995 年に設立した市民のボランティア活動組織です。

生涯学習推進施策への提言・協力、学習情報の収集・提供、生涯学習に関するネットワークづくり、講座開設やイベント等の支援、生涯学習フェスティバル企画・運営など、活動は多岐にわたっています。

はじめに

入間市生涯学習をすすめる市民の会は、市民の生涯にわたる学習活動支援を目指して平成７年度に設立されました。第４次入間市生涯学習推進計画に謳われる、入間市のだれもが生涯に亘って、いつでも、どこでも学ぶことができ、学んだことを暮らしや地域に活かすことのできるまちづくりを推進しています。平成２９年度もまさに市民／行政の協働として１２名の市民委員（加えて８名の協力委員）と事務局（教育委員会社会教育課）が、一体となって様々な生涯学習推進の活動を進めてきました。

本年度も、いるまなびとキャラクターを随所に掲げて、『いるまなびと大作戦Ⅱパスワード：挑戦』をテーマに、第２３回いるま生涯学習フェスティバルを盛大に実施しました。

６年目を迎えた「まちの先生講座」は、まちの先生からの講座企画提案数、開講講座数、参加受講者数共にこれまで最高となり、入間市民が身近に学ぶ場として定着してきました。

その他、地域の学習情報を冊子にまとめた「いるま学びの場」の発行、いるまなびと Web サイトの運営、１０か所に設置した「生涯学習けいじばん」の運営、私たちの活動紹介「生涯楽習通信」の発行、などの活動を推進しました。

本報告は、平成２９年度の各部会／プロジェクトの活動目標と事業内容をまとめたものです。

１．活動目標と事業内容

＜企画・講座部会＞
＊活動目標
『生涯学習に関する共通的な仕組みづくり』

＊事業内容
◎６年目を迎える「まちの先生講座」の継続運営
◎庁内の関連部署及び公民館、地域の団体／企業等との連携推進
◎生涯学習を推進する「学びのしくみづくり」の企画・具体化
（いるまなびとサイトの運営、いるまなびと登録の促進など）

＜広報部会＞
＊活動目標
『生涯学習に関する支援および情報発信』

＊事業内容
◎「いるま学びの場」発行　◎エフエム茶笛との連携による効果的な広報活動
◎「生涯学習けいじばん」による生涯学習情報の発信及び利用促進
◎ホームページ及びメールマガジンによる広報活動
◎情報紙「生涯楽習通信」の発行　年１回　　◎内部研修会の実施

＜生涯学習フェスティバルプロジェクト＞
＊活動目標
『市民と行政との協働によるフェスティバル開催を通じ、地域団体の学習成果の発表の場、および各種学習情報の提供』

＊事業内容
◎主催団体として時代に即し市民ニーズに見合うフェスティバル全般について方針立案、提案、実行
◎市民の会の活動アピール（活動展示やまちの先生紹介など）

＜視察研修プロジェクト＞
＊活動目標
『生涯学習に関する新しい動きを把握』

＊事業内容
◎生涯学習先進地の視察調査

２．各部会・プロジェクトの活動内容とまとめ

＜企画・講座部会＞

部 会 長：関谷
部会委員：飯島、佐藤、春名（恭一）、望月、渡部、山増

＊活動目標
『生涯学習に関する共通的な仕組みづくり』

＊事業内容
◎６年目を迎える「まちの先生講座」の継続運営
◎庁内の関連部署及び公民館、地域の団体／企業等との連携推進
◎生涯学習を推進する「学びのしくみづくり」の企画・具体化
（いるまなびとサイトの運営、いるまなびと登録の促進など）

＊活動実績
◎市民講座「まちの先生講座」の開講（６年目の試行）
重点項目：
- ✓ 運営協力者の活用
- ✓ まちの先生をスタッフに活用
- ✓ 公民館活用の重点化
- ✓ いるまなびとのしくみの具現化（サイトの構築・いるまなびと登録推進）

【実施概要】
参 加 者 数：３９６名（延べ）　※昨年度：２１９名（延べ）
実施講座数：３０講座（講師３０名）
※募集は３４講座、内４講座が定員未満で開講に至らず
実施コマ数：３コマ（９講座、昨年５）
２コマ（９講座、昨年７）
１コマ（１２講座、昨年５）
実 施 期 間：１０月１６日～１１月３０日（１０時～１７時の３区分の時間帯）
会　　場：市民活動センター（イルミン）、入間市博物館（青丘庵）、公民館１０か所（中央公民館、黒須公民館、東金子公民館、藤沢公民館、高倉公民館、東町公民館、久保稲荷公民館、東藤沢公民館、二本木公民館、藤の台公民館）（昨年度実施公民館：８か所）武蔵豊岡教会、アドバンスカラーセラピー豊岡本部、カフェ茶蔵
ス タ ッ フ：延べ５８名（昨年度３４名）市民の会委員、市民の会協力委員、まちの先生、事務局

【実施講座】

講座名	氏名	コマ数
古文書初心者入門講座	宇野藍子	3
傾聴ボランティア養成講座実技編	鈴木由美子	1
煎茶道を楽しみましょう	佐藤静紫庵	2
楽しく歌って介護予防～音楽の力でいつまでも 元気に～	望月雅枝	2
川柳は日本のうた！五・七・五で人生をよもう	開坂武彦	3
心と体をスッキリ整えるシンプルヨガ	リエ	1
茶道の世界 シリーズ⑥炉開きの茶事講座	久下宗光	1
椅子ヨガで安全安心に体の喜ぶヨガを楽しむ	不二山礼子	1
よく飛ぶヒコーキを作るぞ！	国本勝次	1
玄米菜食で心と体を癒す セルフケア	矢口洋子	2
はじめての風景画「水辺の景色を淡彩で描こう」	武田恵子	3
続）植物の防衛作戦	福地朝男	2
気軽に作れるとび出す絵カード	山崎紀彦	2
カラーセラピー＆コーディネート味方になる色？	荒岡真由美	1
きのこをつくる	山増智子	1
秋から初冬にかけての“アロマバスソルト”作り	竹内美由紀	3
笑顔で楽しく英会話！スキルアップしませんか！	宮下政博	3
「片づけと掃除」で人生が変わる！！	樋野さおり	2
楽しい韓国語講座	李 金丹	1
楽しいギター入門-ベンチャーズからクラシック-	渡部直也	2
「お疲れさま」を英語で	新井栄二	3
江戸の粋 三味の音に乗せて楽しく唄いましょう	稲邑香乃粋	1
日本語英語にさようなら！英語の聞き取り力と発想力をアップ	関谷敦子	2
はじめよう Excel（出納簿作りで Excel 入門）	弘中治雄	3
今に息づく文化遺産を訪ねて	岡野 亘	2
ワード・エクセル・インターネット初歩の実技講座	安藤正弘	3
貧乏老後にならないための自分年金の始め方	池田 洋子	1
誰でも簡単はじめてのセルフジェルネイル教室	Loco Nail	1
地震の疑問・質問・議論	佃 為成	1
もっと素敵になれる術 着やせの法則教えます	古川美恵子	3

講座の様子

【参加者の声・まちの先生の声】

◇参加者の声（抜粋）

・他の参加者との学力のレベルが違いすぎて、ついていくのが大変
・自分１人ではできない事が体験できてとても良かった
・石川組製糸と教会の歴史を知り、ドラマを感じた。こんな身近な場所で当時たくさんの人々が苦労・努力・交流していたことを想像した
・講座の時間数がもう少し多いほうが、初心者には勉強になると思う
・生活にうるおいが出て奥深いアロマに興味が更に深まりました
・色にこんな力があったとはと興味深かった
・素晴らしいお道具また、こまやかなご説明で楽しい一日を過ごしました
・久しぶりに体を動かせてたのしかったです。続けられればいいと思う
・植物が生き残るための様々な仕組みに感心しました
・講師の先生のお人柄がよく、説明もよかった。しつらえが勉強になった
・申し込み方式もよしあしで、とび入りでも参加できるようにしてほしい
・時間を忘れ、無我夢中で作りました。楽しかったです

◇まちの先生の声（抜粋）

・武蔵豊岡教会、ジョンソンタウンに協力をいただけましたことに感謝です
・もっと認知度を上げるために市内、市外、県外にアピールできないか
・かなうものなら土曜日に開催ができれば人数も多少ふえるのでは
・募集期間をもう少し長く、ちらし等をカラフルにしていただけたら
・説明や教材に工夫が必要という点で、講師にとっても「生涯学習」と言えそう
・毎年必ず２～３人のキャンセルが出てしまうので、何か対策を
・私の認識の違いで１回１回の完結ではなかった（バスソルト以外で対応）
・人数が定員以上で抽選の場合、同じ内容でも最初から２日用意するなど？
（受講者が多いので、スタッフが）講座の受付、挨拶は必要と思います
・３回の講座でしたが計画通りの進展が難しく、あと２回あれば良いと感じた
・講座参加者の名簿を初回に見せて頂きたい
・開始時間が９時３０分は準備が忙しいので、次回は１０時開始でお願いしたい
・３回を１セットですが、１回ずつの方が参加者は増えるのでは

◎庁内の関連部署及び公民館等、地域の団体／企業等との連携推進

（１）入間市民大学（自治文化課）で「まちの先生講座」及び「いるまなびと」登録の案内と宣伝
（２）公民館でのまちの先生講座開催数の増加（平成２９年度１０カ所）
（３）公民館事業でのまちの先生利用数増加（平成２９年度９名の講師依頼）
（４）公民館職員と年度初めに情報交換会実施（＠東町公民館）

◎生涯学習を推進する「学びのしくみづくり」の具体化

（１）学びの体系化についての検討（仕組みの理想型と具現化へのステップを描く）

（２）いるまなびとサイトの構築・運営・いるまなびと登録促進

※メール登録者１０５名、郵送登録者１７２名（平成２９年度３月現在）

目的：部署を超えた情報統合・市民目線の情報発信・学ぶ市民のデータ化

対策：登録呼びかけチラシ作成、市民大学等でのチラシ配布、缶バッチ作成・配布・エコバッグ制作

（３）いるまなびとのＷＡ！発行（夏号、冬号）、メルマガの発信（月１回）

目的：アナログ・デジタル双方での情報発信

（４）まちの先生登録推進

（５）生涯学習フェスティバルにおけるまちの先生ＰＲの場の設置（６年目）

まちの先生の活用、活性化、制度の周知を目的

※まちの先生による体験コーナー（４件）及び展示（３件）

【来年度の課題】

○「まちの先生講座」１０年目（２０２１年）を目途に恒常化の方向へ

・スタッフ公募の検討

・まちの先生運営参画の推進

・講座開催場所の工夫

○公民館との連携：引き続き情報交換会等開催、理解と協力を得る努力

○いるまなびとの仕組みの発展・周知

＊総括

市民を地域に生かすしくみ、「まちの先生講座」（６年目）は、まちの先生の応募数も講座開講数も過去最高となり、多くの市民の学ぶ機会につながりました。講座の運営にあたっては主な開催場所である公民館との連携により、スムーズな講座運営が実現しました。新しい民間施設での講座開設も行いました。

学びたい市民に情報を届けるしくみ「いるまなびと」に登録した市民には、毎月のメルマガと夏冬のハガキにて情報を届けることができました。

市民の会のサイト「いるまなびと」では「各種学び情報」「まちの先生」「フェスティバル」「市民の会」「いるまなびと登録」のそれぞれについて情報を発信しました。サイトを訪れて「いるまなびと」に登録する市民も増え、市民が生涯学習情報にふれる機会に貢献しています。またサイトには生涯学習活動を行う団体やサークル関連のイベントの告知用の「いるまなびと掲示板」があり、多くの団体・サークルが利用しました。

＜広報部会＞

部 会 長：佐藤
部会委員：岡崎・春名（紀子）・長崎・増村・渡部

＊活動目標
『生涯学習活動に関する支援』
『生涯学習に関する情報発信』
『市民の会の活動ＰＲ』

＊事業内容
◎「いるま学びの場」発行
◎エフエム茶笛との連携による効果的な広報活動
◎「生涯学習けいじばん」による生涯学習情報の発信及び利用促進
◎ホームページ及びメールマガジンによる広報活動
◎情報紙「生涯楽習通信」の発行（年１回）
◎内部研修会の実施

＊活動実積
◎「いるま学びの場」発行
（１）「いるま学びの場」は市内のサークル・教室を掲載し、市民の生涯学習を始めるお手伝いをしている冊子です。文化活動・社会活動・体育活動・スクール情報など内容別にして見やすくしました。スクール情報はチラシなどで新しい教室を調べ、追加掲載しました。市役所、公民館で配布していますが、「いるま学びの場」を手にしている人がいて、役立てていただいている様子がたびたび見受けられました。
平成２９年８月に発行しました。

◎エフエム茶笛との連携による効果的な広報活動
（１）エフエム茶笛との連携による広報活動は、今年度も生涯学習フェスティバルの開催前に１１月３日（金）～１２月３日（日）（計３１回）１１時、ＣＭと時報放送を行いました。市民に周知していただくためには、毎年やり続けることが必要と考えます。

◎「生涯学習けいじばん」による生涯学習情報の発信と利用促進およびメンテナンス
（１）昨年と異なり今年度は減少傾向にありますのでけいじばんの活用についてさらに宣伝をする必要があります（年間利用件数５４２件）。
（２）希望団体の重複の調整や利用の仕方に対する問題点がでてきています。また、掲載期間を過ぎてもそのままになっているなど今後けいじばん利用に関する取

り決めを詳細にしていく必要があります。

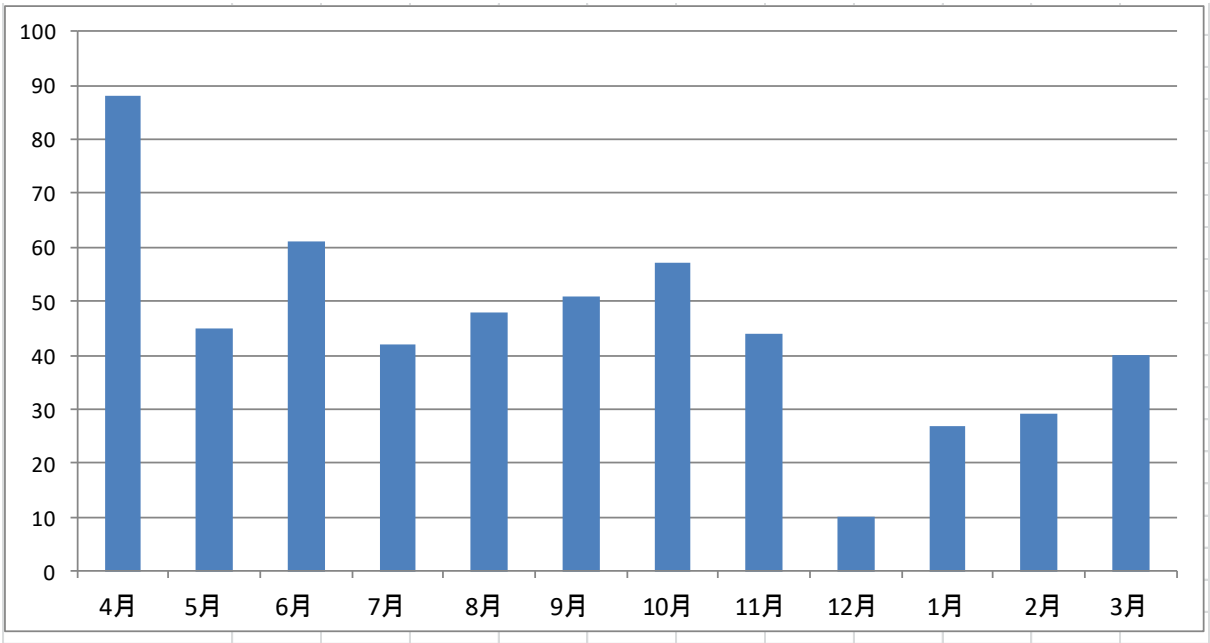
（３）「生涯学習けいじばん」が設置されてすでに６年が経過し、多くの団体に利用していただきました。１０月１１日の調査の結果部分的な老朽化が確認され、透明ペンキの塗装、新たに作成した連絡先の設置を行いました。特に老朽化が進んでいた富士見公園のけいじばんは柱部分を新しくするとともにほかの不具合箇所も修理しました。

平成29年度　　生涯学習けいじばん利用率　※掲示板１箇所につきポスター最大６枚

（件数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
富士見公園	7	4	6	4	5	5	5	5	1	3		4	49
向陽台広場	10	5	6	6	4	5	7	5	2	3	4	5	62
新しきを知る公園	11	5	6	4	5	5	6	5	1	3	4	5	60
アミーゴ	11	4	6	4	6	5	7	5	1	3	4	5	61
さくら公園	7	4	6	3	5	5	6	6	1	3	4	5	55
金子駅前	8	4	6	3	5	5	5	4	1	3	4	4	52
博物館	7	4	6	3	4	5	5	4	1	3	3	4	49
イルミン	10	5	6	5	5	5	6	5	1	3	4	5	60
市民体育館	8	5	6	4	4	5	5	工事中					37
児童センター	9	5	7	6	5	6	5	5	1	3	2	3	57
合　計	88	45	61	42	48	51	57	44	10	27	29	40	542

〔月で見る利用件数〕



◎ホームページ及メールマガジンによる広報活動

（１）いるまなびとホームページ（http://irumanabito.net/）は日を重ねるごとに充実してきたと思います。これは生涯学習を進める市民の会や市民の大きな財産となっています。

イベントの告知、活動の記録などを幅広く網羅しています。

また、月１回発行されるメールマガジン「いるまなびとのＷＡ」も情報発信の大きなツールとなっています。

◎情報紙「生涯楽習通信」

（１）情報紙「生涯楽習通信」を２月に発行しました。１回の発行となりましたが、生涯学習フェスティバル、まちの先生講座などの報告や、市民の会のＰＲ、生涯学習サークルの紹介などの情報発信ができました。

◎内部研修会の実施

（１）２月に佐藤委員による「ワードのちょっと役に立つ講座」３月は「ブラウザのちょっと便利な使い方講座」を行い普段使用しているパソコンの新たな知識を得ることができました。

＊総　括

会議はなるべく市民の会の定例会に合わせるようにして各自の時間効率を上げるようにしました。活動としては当初予定していた内容は問題なく実行できました。今後は市民の方に向けて「生涯学習をすすめる市民の会」の活動を知っていただき、一緒に活動をしてもらえる仲間を増やす事と市民の方が学べる場を提供すべくさらに広報活動をすることが大切と思います。

今年度は「生涯学習けいじばん」の利用件数が減少傾向にあるのが気になります。活用方法をもっとアピールする必要がありそうです。

＜生涯学習フェスティバルプロジェクト＞

ＰＪリーダー：山増
Ｐ Ｊ 委 員　：岡崎・幸森・佐藤・関谷・長崎・春名（恭一）・春名（紀子）
増村・望月・山増・渡部
（フェスティバル実行委員長：山増　同副実行委員長：岡崎）

＊活動目標
『生涯学習フェスティバルの開催を通じ市民と行政の協働によるまちづくりを目指す』

＊事業内容
◎「第２３回いるま生涯学習フェスティバル」の方針立案、提案、実行

＊活動実績
◎実行委員会会議　７回/ その他、総務委員会、広報委員会、事業委員会、役員会を開催

◎「第２３回いるま生涯学習フェスティバル」の方針立案、提案、実行
テーマ：『いるまなびと大作戦Ⅱパスワード：挑戦』
日　時：平成２９年１２月３日（日）９時４５分～１５時４５分
会　場：入間市産業文化センター・児童センター・彩の森公園他
主　催：入間市、入間市教育委員会
入間市生涯学習をすすめる市民の会、（公財）入間市振興公社
主　管：第２３回いるま生涯学習フェスティバル実行委員会

実施内容：

［主な企画］

今年は表題を「クエスト」＝探求・探索にして取り組みました。

クエスト１	「いるまなびとバザール」市内外で活動している団体・個人がそれぞれの成果を発表しました。
クエスト２	「いるまなびとホール」参加団体によるキッズダンスの発表や市民吹奏楽団の演奏による「ART な入間のまちづくり」文化あふれるまち記念ライブ。
クエスト３	児童センターの遊戯室では「あそびキャッスル」ぺたぞうでんしゃ王国のプラ製のレールがお城のようにそびえたち、圧巻です。
クエスト４	「ビリヤード体験＆ものづくり」ビリヤードのキュー作りで国内トップのメーカーによるビリヤード体験とキューの材料で作るストラップなど。
クエスト５	「ゆるキャラと記念撮影」いるティー・てれぴょん・いるまるくんたちと会場内で写真撮影。
クエスト６	「まなびクエスト・ぼうけんの書」会場内で様々な体験をしてシールを集めて、景品をＧＥＴ。

その他にも昨年度までのオープニングとは違い参加団体の紹介をステージ上のスクリーンに催し物の案内を大きく映しました。また、３月に行われるドラマフェスタの出演団体の市民ミュージカルの皆さんに劇中の一幕を披露してもらいました。

〔まちづくりワークショップ〕

…他団体と協働し、調査・研究活動を行いたい団体・個人

・「子ども食堂を作ろう！」（青少年活動センター他）　第２弾、具体的な運営方法について狭山市、所沢市の事例発表を通して研修を行いました。参加者は５４名と昨年を上回り、関心の高まりを感じます。

・数年続けている、高齢化でまちづくり大作戦「オレンジカフェ模擬店と徘徊声かけ訓練」（つながろう入間他）高齢者に優しいまちづくりの一端として推進しています。また、爪Ｑシール（オレンジリンクス）の紹介も実施しました。
・市民提案型事業のこれから…「こんな協働だったらいいのにな～」（まちづくりサポートネット元気な入間他）昨年の企画にあった「協働、今日どう～」を受けて、協働事業の今後の方向性について参加者と意見交換をしました。

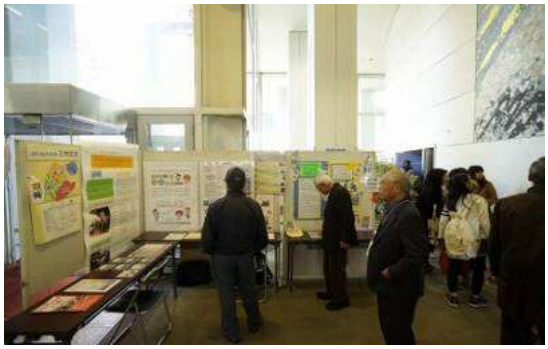
〔その他〕

・「まなびクエスト・ぼうけんの書」（体験ラリー）会場に４か所体験ポイントを設け、４団体の方々に協力をしてもらいました。
・主催団体の市民の会では近隣の所沢市・狭山市の生涯学習推進団体の連携を取り、他市の活動を掲示し、三市交流の場になっています。
・屋外ではみなさんのお腹を満たす世界の屋台村や入間市図書館のリサイクル本、博物館ボランティアの風車づくりコーナーや市民の会ＯＢのヤジロどりづくりや青少年活動センターのかえっこバザール、児童センターミニＳＬなど、多世代が「学び」をキーワードに楽しみました。

＊総　括

『いるまなびと大作戦Ⅱパスワード：挑戦』というテーマから名作ＲＰＧゲーム風のイメージから入り、このゲームを知っている世代が３０～４０代と一番生涯学習に遠い方たちで、少しでも振り向いていただきたく設定をしましたがポスター、チラシに賛否両論ありました。しかし、サブタイトルの「パスワード：挑戦」は思いのほか、参加団体の方に理解を得ることが出来、皆さん工夫をして参加していました。

今後、フェスティバルで生涯学習をすすめる対象者や内容を分析しながら話し合いをすすめられたらと思います。



＜視察研修プロジェクト＞

ＰＪリーダー：幸森
Ｐ Ｊ 委 員：飯島・岡崎・幸森・佐藤・関谷・長崎・春名（恭一）・春名（紀子）
増村・望月・山増・渡部
視 察 日 時：平成３０年３月２１日（水・祝）１０時３０分～１５時３０分
視　察　地：サンプラザ市原内の生涯学習センター及び市原市勤労会館（you ホール）
内　　容：生涯学習センター訪問及び市原市生涯学習フェスティバル視察
参　加　者：（会員）渡部、山増、岡崎、増村、佐藤、飯島、望月、関谷、幸森
（協力委員）桑原
（社会教育課）青木、齋藤
目　　的：当市で毎年開催されている生涯学習フェスティバルの活性化のヒントを見つけることを目的として、他都市（市原市）で開催されている「生涯学習フェスティバル」を視察しました。また、生涯学習センターを訪問しました。
内　容　①：生涯学習センター訪問（１０時３０分～１２時）
サンプラザ市原内に拠点を持つ生涯学習センターが「いちはら市民大学」の企画／運営を行っています。２０１２年にスタートした「いちはら市民大学」は、２０１７年度は６期生を迎えました。各期の定員は９０名です。基礎講座／専門コース／教養講座を提供し、２年間のコースが準備されています。受講料は１年目３，０７０円、２年目２，０５０円と格安です。卒業生は、市のサポーターや活動団体のメンバー（健康/高齢者支援/子育て支援/環境/観光/消費生活/歴史文化）としてまちづくりに参画することが期待されています。

内　容　②：生涯学習フェスティバル（you ホールにて開催）（１３時～１５時３０分）
○「まちのせんせい」等による体験教室
・ボッチャ体験教室
ボッチャクラブの方やスポーツ推進員の指導のもと、実戦形式で体験し、ボッチャの魅力に触れました。年齢、性別、障がいの有無などを問わず、誰でも楽しく取り組めるスポーツであることを実感しました。

・ハートづくし体験教室

折り紙を数回折って切るだけでハートが出来上がることに対する喜びを体験しました。そのハートを箱に敷き詰めてきれいな模様を作り上げていく難しさもあることに感動しました。

・ナチュラルクラフト体験教室

犬や猫、豚などの動物模様の革製品に名前などを刻印して作成するキーホルダーや不要になった衣類で作るオリジナルコースターなどの、世界に一つだけの作品作りに没頭しました。

・その他

キットパスを用いた「キットパスアート体験教室」や、読み聞かせや折り紙コマ、紙飛行機、お茶体験をする「こすもすタイム」、「初心者向け将棋教室」、「国民年金啓発活動」などが行われていました。

〇ミュージカルリサイタル

・一般公募により選ばれた５団体により、昭和歌謡やポップス、ジャズ、ロックなどの歌や金管グループの演奏などを満喫しました。

※ この後１５時半から、いちはら市民大学特別講座として、『「川と鉄道と私」～小湊鉄道沿線と養老川流域から見るふる里市原の魅力～』というタイトルで、写真家の石川松五郎氏、鉄道写真家の中井精也氏、宝林寺住職の千葉公慈氏の３人によるトークショーが行われました。（これを聞くことなく、雨の中、後ろ髪を引かれる思いで帰路に就きました。）

感想：生フェスでまねしたいことについて、各自よりヒヤリング

・立派な施設に感動するとともに市民大学のシステムの良さ
・ボッチャ体験からスポーツ推進との連携を模索。市の歴史を学んで市のことを知る良さ、その気にさせる
・ロックはいいぜ！　入間のフェスの良いところに気がつく

・余裕がある。まちのせんせい良さ
・バンド（じじ、ばば）あつめる。歴史とつなげている
・基礎講座から各講座。認定制度
・参加人数２０人でもOK
・体験１時間だと楽しさが感じられる　入間方式はつまみ食い？
・箱モノの大きさと運営方法
・市民大学システム→卒業生の活用
・看板がない。勝った！　受け皿がない
・普通に楽しんだ。ボッチャが面白い

＊総　括

今年の視察地は、日本を代表する全国第２位の工業都市『市原市』でした。フェスティバル視察の前に立ち寄りました。五井駅前のタワービル内にある生涯学習センターは場所も施設も完備されていて、目を見張るものがあり圧倒されました。

午後見学したフェスティバルの会場では、参加人数も少なくこじんまりとしたものでした。内容は屋内スポーツや舞台でのコンサートその他体験教室などでした。また高齢化社会への対応を意識してか国民年金啓発活動ブースの設置がありました。みんな若干異質さは感じていましたが、これまでにない感動を得たような気がします。今回の視察で感じたことを、入間市に即した形でアレンジし次回のフェスティバルに反映できれば幸甚です。

３．収支決算と年間スケジュール

収支決算

平成29年度　入間市生涯学習をすすめる市民の会
収　　支　　決　　算　　書

（収入）　　（単位：円）

科　　目	予算額	決算額	説　　明
補　助　金	760,000	760,000	市補助金
繰　越　金	0	0	
諸　収　入	0	2	預金利子
合　　計	760,000	760,002	

（支出）　　（単位：円）

科　　目		予算額	決算額	説　　明
総務費		115,000	123,903	
	事務費	105,000	111,567	消耗品、ロッカー借上げ代等
	印刷製本費	10,000	12,336	事業報告書用色上質紙
事業費		640,000	635,666	
	企画講座	130,000	127,654	まちの先生講座
	広報	250,000	255,942	通信・CM・けいじばん等
	フェスティバル	130,000	120,060	フェスティバル事業費
	視察研修	130,000	131,710	市原市視察研修
	その他		300	イルミン団体交流会
予備費		5,000	0	
合　　計		760,000	759,569	

収　入（円）		支　出（円）		残　金（円）
760,002	－	759,569	＝	433

上記のとおり、報告いたします。

平成30年　4 月　5日

入間市生涯学習をすすめる市民の会　　会　長　　渡部　直也

会　計　　増村紀綏子

会　計　　長崎 彩子

【監査報告】

平成29年度入間市生涯学習をすすめる市民の会収支決算について、さる　4月10日に関係諸帳簿及び関係書類を審査した結果、いずれも適正であることを認め、報告いたします。

監　事　　幸森　康夫

監　事　　春名　恭一

年間スケジュール

	通年事業	4	5	6	7	8
市民の会　全体 ※幹事会はメーリングで意見調整	定例会	定例会（4/19）	定例会（5/16）	定例会（6/20） ※事業・予算確認	定例会（7/18）	お休み
	開催場所	中央公民館	市役所	中央公民館	市民活動センター	
	予算					
	全体事業		サーバー・ドメイン		イルミン登録団体交流会300	機器整備
	予算		4,622		300	
	124,203	0	4,622	0	300	0
企画・講座部会 関谷・佐藤・春名(恭一)・望月・山増・渡部	まちの先生講座（6年目）	部会（4/27） まち先交流会郵送代	部会（5/9） まち先交流会賄い	部会（6/21）	まち先生連絡会賄い(7/6) 881　部会（7/31）欠席者通知2100	チラシ用紙等 部会（8/21）
	予算	4,182	1,329		2,981	6,168
	学びの仕組みづくり				wi-fiルーター36852 いるまなびと通信7440	
	予算				44,292	
	他の課との連携推進（公民館、自治文化・商工・環境課など）			公民館（幹事会）との報交換会(6/16)		
	予算					
	127,654	4,182	1,329	0	47,273	6,168
広報部会 佐藤・岡崎・春名（紀子）・長崎・増村・渡部	HPの充実			部会（6/20）		部会（8/7,8/21）
	予算					
	仲間を増やす			風車用消耗品		学びの場製本
	予算			4,501		127,008
	255,942	0	0	4,501	0	127,008
フェスティバルP 山増・全員	実行委員会参画		実行委員会（5/30）	事業委員会（6/16）	事業委員会（7/13） 実行委員会（7/25）	広報委員会（8/22） 実行委員会（8/24）
	予算					
	フェスティバル運営					
	予算					
	120,060	0	0	0	0	0
視察研修P						
	予算					
	131,710	0	0	0	0	0

9	10	11	12	1	2	3
定例会(9/19) 9/25佐野市視察	定例会(10/24)	定例会(11/21)	定例会(12/19)	定例会(1/16)	定例会(2/20)	定例会(3/20)
市民活動センター						
5,861						
					事務用品 トートバッグ101084	報告書表紙用紙 12336
					101,084	12,336
5,861	0	0	0	0	101,084	12,336
部会(9/8) 講座決定ハガキ 講座用消耗品	作業(10/4) まち先講座開講 (10/16～)保険代	部会(11/21) まち先講座開講 事務用品	部会(12/19)	部会(1/16) まちの先生交流会賄い	部会(2/20)	部会(3/20)
	16,996	756		3,884		
いるまなびと通信		まちの先生連絡費 4698	まちの先生連絡費 4264 三市交流2698		まちの先生連絡費 4674 いるまなびと通信費	wi-fiルーター　4050
10,314		4,698	6,962		9,944	4,050
						プリンタ用インク購入費　11098
						11,098
10,314	16,996	5,454	6,962	3,884	9,944	15,148
	掲示板メンテナンス (10/11)		掲示板メンテナンス (12/4)		掲示板メンテナンス (予定)	風車用消耗品
	1,667		36,073		21,823	7,128
	風車用消耗品	FM時報放送		生涯楽習通信		
	556	54,000		3,186		
0	2,223	54,000	36,073	3,186	21,823	7,128
役員会(9/12) 実行委員会(9/15) 広報委員会(9/21)	実行委員会(10/17)	実行委員会(11/16)	前日準備(12/2) フェスティバル(12/3)	生涯学習フェスティバル総括会議賄い		
				1,476		
ポスター・ちらし						
118,584						
118,584	0	0	0	1,476	0	0
						バス代　129,910円 手土産　　1,800円
						131,710
0	0	0	0	0	0	131,710

むすび

本報告では、平成２９年度の各部会／プロジェクトの活動目標と事業内容をまとめました。特に３年前の生涯学習フェスティバルで掲げた「いるまなびと」を、広く市民に生涯学習を定着させる活動に力点を置きました。例えば、生涯学習関連のチラシ、会員の名刺、更には役所の生涯学習関係の書類などに「いるくん、まなちゃん、びいとさん」のキャラクターを添えたり、イベント会場にぶらぶら人形を掲げたりしました。

この「いるまなびと」を生涯学習のキーワードとして、市民や行政職員へのアピールを継続し、生涯学習を更に広めていく予定です。

平成３０年３月３１日現在

飯島（いいじま）　静江（しずえ）	岡崎（おかざき）　幸子（さちこ）
幸森（こうもり）　康夫（やすお）	佐藤（さとう）　享（たかし）
関谷（せきや）　敦子（あつこ）	長崎（ながさき）　彩子（あやこ）
春名（はるな）　恭一（きょういち）	春名（はるな）　紀子（のりこ）
増村（ますむら）　紀綏子（きたこ）	望月（もちづき）　雅枝（まさえ）
山増（やまます）　智子（ともこ）	渡部（わたなべ）　直也（なおや）

問い合わせ先
入間市生涯学習をすすめる市民の会事務局
（入間市教育委員会　社会教育課）

〒　３５８－８５１１
入間市豊岡１－１６－１
℡　０４－２９６４－１１１１　内線４１２４・４１２５